代々木ポニー公園再整備 第4回ワークショップ



2025年9月7日 渋谷区 土木部 公園課

本日の次第

- 開会の挨拶(第1部:10時00分-、第2部:11時10分-)
- 説明(第1部:10時02分-、第2部:11時12分-)
 - ①これまでの検討の経緯について

ワークショップでの意見や管理運営者の意見について

- ②整備プランについて
- ワークショップ・意見交換

(第1部:10時12分-、第2部:11時22分-)

目標:施設の配置を決めよう!

● 今後のお知らせ・閉会の挨拶

(第1部:10時42分-、第2部:11時52分-)

1-1. 利用者アンケート調査の実施

再整備にあたり、利用の実態やニーズを把握するため利用者へのアンケート調査を実施しました。

募集期間:令和6年12月3日~12月26日

■ 収集方法:代々木ポニー公園に設置した

アンケート用紙への記入

またはWEBフォーム

● 回答件数:25件





アンケート設置の様子

● 調査結果

- 来園者の年齢は0~6歳と小学生の子どもが最も多く、次いで子育て世代の30 歳代と40歳代が多い
- ▶ 渋谷区在住の利用者が最も多く、近隣住民の利用の場として価値が高い
- ▶ ほとんどの利用者がポニーとのふれあいを目的として来園しており、利用回数は初めてや、半年や月に1回の利用が多い。
- ▶ 公園の役割として、ポニーが主体となる場を期待する回答が最も多い。

1-2. 第1回ワークショップの実施

ポニー公園の魅力や課題・アイデアについて意見交換行うため、ワークショップを実施しました。

● 日時 : 令和6年11月22日(金) 18:00~19:00

会場 : 駒テラス西参道ホール

● 参加者:21名

● テーマ:ポニー公園のいまとこれからについて考えよう!



ワークショップの様子

● 主な意見など(一部抜粋) ※同様の内容は集約し、一部表現を修正しています。

ポニー公園の魅力

ふれあい ・教育

・動物と触れ合う機会が限られた 都会の中で、子どもたちが動物に 触れ合う機会があってとてもよい

運営

・スタッフの対応が丁寧で、安心 して馬と触れ合える場

施設

- ベンチなどでご飯を食べたり、屋内で絵をかいたりできる
- ・緑が多くて夏は少し涼しい
- ・野鳥や昆虫も観察できる

立地

・明治神宮や代々木公園が近場で 観光客も近隣住民も立ち寄りやすい

など

ポニー公園の課題・アイディア

ポニー乗馬 ___関連

ポニーをお世話するお手伝いやボランティアとして携われる仕組みがあると良い

休憩施設 関連

- 暑い日差しを避けるところがほしい
- 2階から馬場をみたり、ポニーを見ながら 絵を描くスペースがあると嬉しい

情報発信

馬のことやポニー公園の歩み、日常を知れる パネル展示・ギャラリー等があるといい

公園全般

- ·子どもだけでも行きやすい場にしてほしい
- 障害のあるこどもたちも利用しやすい場に してほしい

ポニー以外の利用

ポニーがいないとき(乗馬体験休止期間)が 何も使われておらずもったいない

サービス施設関連

・手洗い場のカドなど**危険がないような設備** など

1-3. 第2回ワークショップの実施

第1回ワークショップの結果をふまえて設定したゾーニングごとに、ほしい機能や施設について 意見交換を行いました。

● 日時 : 令和7年2月16日(日)10:00~11:30● 会場 : はつらつセンター参宮橋 多目的ホール

● 参加者:16名

● テーマ:ポニー公園でほしい機能や施設とその配置について考えよう!

● 主な意見など (一部抜粋) ※同様の内容は集約し、一部表現を修正しています。

ふれあいゾーン

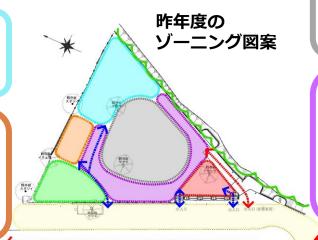
管理・学びゾーンとふれあいゾーン が連携するしくみがあるといい

管理・学びゾーン

- ポニーに関する展示や体験イベントなどを開催してほしい
- トイレをキレイにして、安心安全に 利用できるようにしてほしい

休けいゾーン

- ・家族で使えるように配慮してほしい
- 観覧ゾーンと融合するなどスペース を有効活用してほしい



公園前の歩道の活用

・キッチンカーなどの<mark>飲食 設備</mark>を導入してほしい

乗馬ゾーン

現在馬場に水溜まりができて、 ポニーが歩きにくそうなので、水はけのよい舗装にしてほしい

観覧ゾーン

- ・**ベンチ**を今までどおり充実させて ほしい
- ・乗馬クラブの馬も見えたら良い
- ・車いすやベビーカーの来園者が 移動しやすい舗装にしてほしい

遊びゾーン

- ポニー公園では馬の遊具で遊ぶ ことが多い
- ・子どもの**遊ぶ様子を見ながら休憩** したい

1-4. 第3回ワークショップの実施

代々木ポニー公園及びその前面道路の利活用を検討するための実証実験「西参道ストリートマルシェ」を実施し、その中でオープンハウス方式でワークショップを実施しました。

● 日時 : 令和7年3月14日(金)10:00~16:00

令和7年3月15日(土)10:00~16:00

● 会場 :代々木ポニー公園前道路 現地特設会場

● 参加者:2日間合計 63名

テーマ:再整備計画の概要・経緯説明、

新しいポニー公園でほしい機能・何をしたいか、

西参道イベントへのポニー公園の関り方、

遊具について



ワークショップの様子

● 主な意見など

大人からの意見

- ・餌やり、お世話体験などポニーと触れ合える場が欲しい
- ・西参道のイベントで休憩、飲食 ができるスペースや出張ポニー ふれあい体験ができるとよい

子どもからの意見

- ・ポニー公園で乗馬体験、 お世話体験、ニンジンを育 てる体験がしたい
- ・跳ねる遊具、ポニーの形の 遊具がほしい

5

1-5. 管理運営者へのヒアリング

管理運営者へヒアリングを行い、再整備で留意することなどを把握しました。

倉庫

東京乗馬クラブ・

管理所

主な意見など

馬つなぎ場周辺 (ふれあいスペース)

・ニンジンのエサやり体験を行っており、 なるべく多くの人が参加できるよう、 **ふれあいスペースを現在より広く**したい 馬っなぎ場

馬つなぎ場・馬小屋

- ・**馬小屋の軒高**を少し高くしてほしい (馬小屋内の設備への接触配慮)
- ・ポニーの動線、幅員は考慮してほしい
- ・乗馬倶楽部側の門扉へのアクセスを 考慮してほしい

公園の安全

- ・子どもの**歩道への飛び出し**を防ぐ
- ・自転車の乗り入れを防ぐ
- ・夜間や休園日に施錠できるようにする

現在のポニー公園

手洗い場

馬小屋

馬場

※現在の計画とは異なります

モニュメント

イチョウ

ベンチ・テーブル

馬への配慮

- ・日陰を確保する
- ・十分な運動スペースを設ける、馬場内 の形状(馬の動線)を工夫できると良い
- 仲間の馬の姿が見えるようにする
- ・馬小屋の屋上の利用(展望デッキやスロープなど)は、馬が足音や振動に驚きストレスとなるため避けた方がよい
- ・腐食しづらい素材を使用する
- ・馬が驚かないよう、大きな動作や音の鳴る遊具は避け、位置も遠くするなど配慮してほしい

衛生管理等

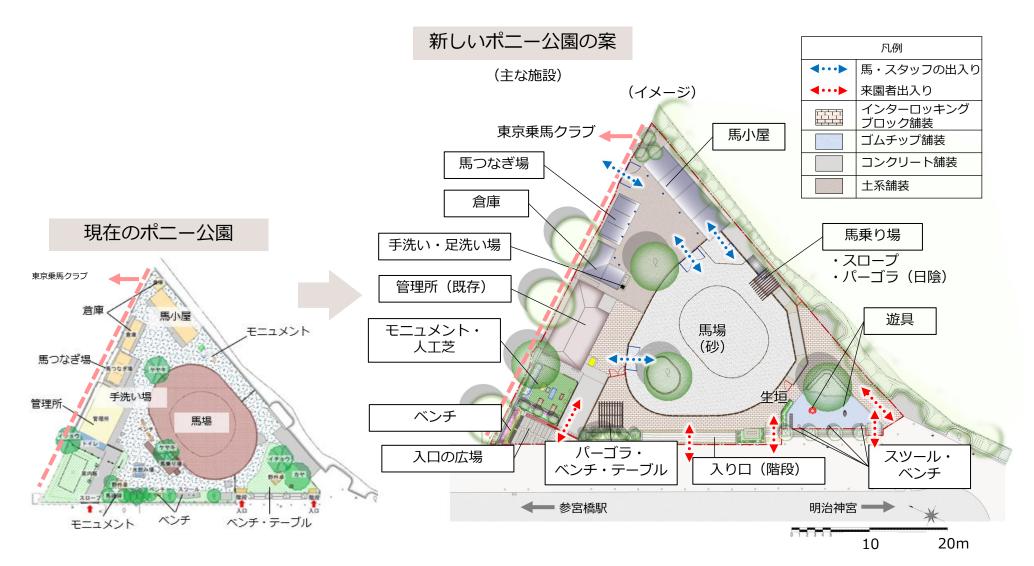
- ・馬房は水洗いできるようにする
- 十分な手洗いスペースを設ける
- ・飼育エリアには飲食スペース を設けない
- 飼育エリアを封鎖できるようにする

利便性など

- ・馬乗り場に日陰が必要である
- ・馬乗り場の形状は直線的な方がよい
- ・馬場の形状は急な曲線でない方がよい
- ・ベンチの配置は乗馬待機列に配慮する

2-1. 公園の整備プラン

これまでのワークショップでいただいた意見や管理運営者の意見を踏まえ、よりポニーが過ごしやすい空間、より魅力ある公園となることを目指して、プランを作成しました(詳細はP8以降参照)。



7

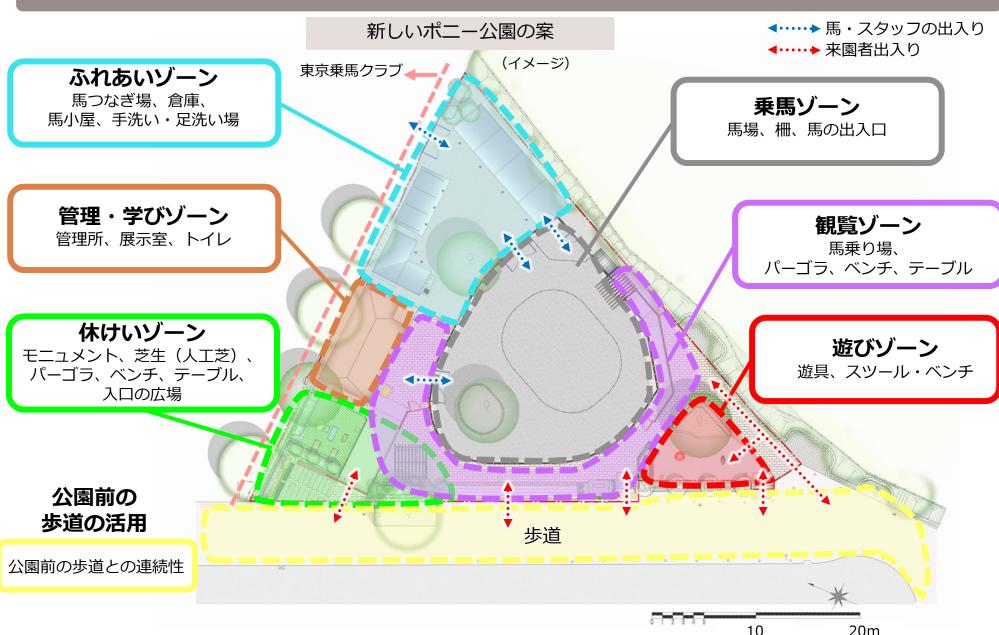
2-1. 公園の整備プラン

新しいポニー公園の イメージ



※イメージです。今後、詳細な検討の結果、変更になる可能性があります。

2-2.6つのゾーンについて



2-3. ふれあいゾーンについて

これまでの主な意見など

- もっと馬のことを知るためにお世話 体験などもできるとよい
- 馬と一緒に家族の写真撮影をしたい
- ニンジンのエサやり体験を行うため、 現在より広いスペースを検討してほ しい

• イメージ



馬つなぎ場 (ポニー公園)



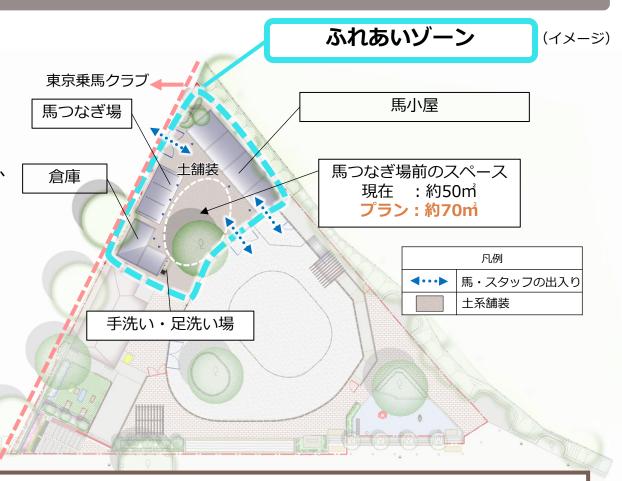
馬小屋



ニンジンタイム (ポニー公園)



ポニーのお世話



▶ 配慮したこと

- ・ニンジンタイムを行うスペースを拡大(現在より約1.4倍)
- ・昨年度の意見で出た、馬小屋上部の**展望デッキは作らない** (馬が驚きストレスとなるため)
- ・管理上、手洗い・足洗い場を計画

2-4. 管理・学びゾーンについて

これまでの主な意見など

- ポニーを見ながらデッサンできるスペースがあると嬉しい
- 馬のことやポニー公園の歩み、 日常をより知れる情報発信のスペース(パネルやギャラリー等)があると良い
- 授乳室をきれいにして欲しい

● 今後検討すること

情報発信のスペース(パネル やギャラリー等)としても立 ち寄っていただけるよう、授 乳室を含めた管理所の内装を 検討する。



11

2-5. 乗馬ゾーンについて

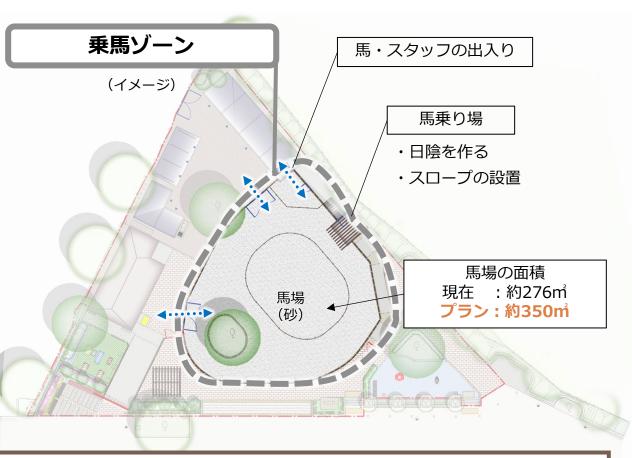
これまでの主な意見など

- アニマルセラピーとして、子ども だけでなく大人も癒される場に なって欲しい
- ・ 障がいのある子どもたちや、団体 も利用しやすい場にして欲しい
- 十分な運動スペースを設け、馬が 色々な動き方ができると良い
- 乗馬を待つ間のスペースが日陰に なると良い

• イメージ







配慮したこと

- ・馬乗り場までスロープを設置、車いすでも利用しやすくする
- ・馬乗り場にパーゴラを設置(日陰を作る)
- ・**馬場を今よりも広く**し、馬がしっかりと運動できる面積を確保(現在より**約1.3倍**)
- ・馬場内の形状(馬の導線)を工夫

2-6. 観覧ゾーンについて

これまでの主な意見など

- 子どもをベビーカーに乗せたまま 馬を見せられると便利
- 暑い日差しを避けるところがもう 少し欲しい
- ベンチを充実させてほしい
- 飼育エリアを封鎖できるようにする、夜間や休園日は施錠

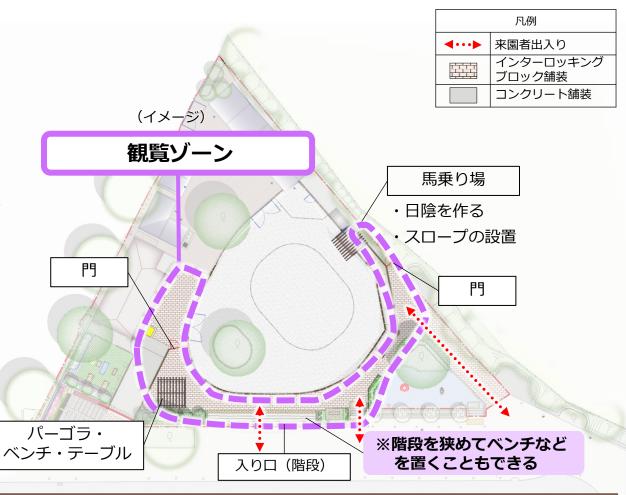
• イメージ



パーゴラ (メーカーHPより)



テーブル・ベンチ (メーカーHPより)



● 配慮したこと・今後の検討事項

- ・パーゴラ・ベンチ・テーブルを設置し、日陰で乗馬を観覧できるように計画
- ・今後の検討において、公園内にベンチを多く設置することも可能
- ・夜間や休園日は飼育エリアを封鎖できるよう、門の設置

2-7. 休けいゾーンについて

これまでの主な意見など

- 馬を見ながら休憩したりお弁当 を食べられる、レジャーシート を広げられるスペース(芝生) が あると良い
- 子どもの飛び出し防止に配慮し てほしい
- 広いスペースや休憩所等、親子 でくつろげる場が良いと思う

• イメージ



モニュメント (ポニー公園)



人丁芝 (メーカーHPより)



- ・車止めを設置し、子どもの歩道への飛び出しを防ぐ
- ・夜間や休園日に施錠できるようにする
- ・パーゴラ(日陰)、テーブル、ベンチを設置
- ・入口の広場を設置、ポニー公園の「顔」とする



2-8. 遊びゾーンについて

これまでの主な意見など

- 小さい子どもの居場所が少ない
- 子どもだけでも行きやすい場に して欲しい
- 馬が驚きストレスとならないよう、配慮してほしい
- 子どもの遊ぶ様子を見ながら休憩したい

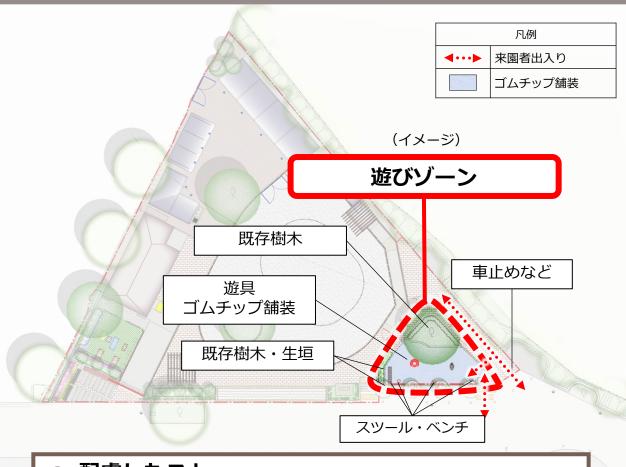
• イメージ



インクルーシブな遊具 (メーカーHPより)



馬モチーフの遊具 (メーカーHPより)



● 配慮したこと

- ・誰もが遊べる遊具を設置
- ・馬への配慮のために、目隠しとして生垣等を計画
- ・車止めを設置し、子どもの歩道への飛び出しを防ぐ
- ・スツール・ベンチを設置



2-9. (参考)公園前の道路について

東京乗馬クラブ ふれあいゾーン 馬つなぎ場、倉庫、 乗馬ゾーン 馬小屋、手洗い・足洗い場 馬場、柵、馬の出入口 管理・学びゾーン 観覧ゾーン 管理所、展示室、トイレ 休けいゾーン 遊びゾーン モニュメント、芝生(人工芝) パーゴラ、ベンチ、テーブル、 公園前の 歩道の活用 公園前の歩道との連続性 この部分!

公園前の道路の活用について

普段は通り過ぎるだけの道路を利用し、西参道のさらなる魅力向 上や賑わい創出、コミュニティ活性化を検討しています。

令和5年度はポニー公園前道路を通行止めにして、**車道**にお店を 出店する実証実験を実施しました。

令和6年度は日常的な利活用を検証するため、通行止めを行わず、 **歩道**にキッチンカーや地元のお店を出店する「にしさんどうスト リートマルシェ」を実施しました。

公園前の歩道との連続性については、ポニー公園の入り口を現在 よりも**多く設け**、休けいゾーン付近には**入り口の広場を設ける**こ ととしています。







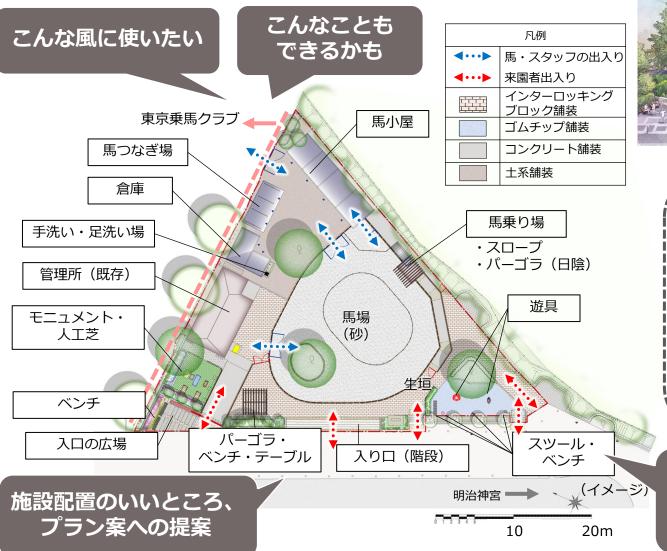


▲令和5年度 ポニー公園前道路の実証実験の様子

▲令和6年度 にしさんどうストリートマルシェの様子

2-10. プラン案の全体像とイメージパース

● プラン案の全体像とイメージパース





(イメージ)

本日のワークショップのテーマ

施設などの 配置案を

決めよう!

整備後、どのように携わりたいか?どんな活動があるとよいか?



● 本日のワークショップの目標

施設の配置案を決めよう!

- 話し合いのグランドルール
 - 1. 相手の発言は最後まで聞きましょう。
 - 2. 発言は手を挙げてからしましょう。
 - 3. 思いついたことは積極的に発言しましょう。
 - 4. 否定的な意見は言わないようにしましょう。相手の考えを理解する ことから始めましょう。

● 全体スケジュール(予定)

~令和7年秋~冬ごろまで

ワークショップやアンケート 等によるご意見交換・募集 ~令和8年3月ごろ

再整備計画のとりまとめ

令和8年度以降

工事着手

- ※令和7年度のワークショップは秋~冬ごろに第5回を予定しています。
- ※WS日時や工事着手時期など詳細が決まりましたら随時お知らせします。

アンケートのお願い

本日はご参加いただきましてありがとうございました。 お手元の用紙がワークショップについてのアンケートとなっています。 今後の会議運営の参考のため、回答のご協力をお願いします。 以上で、代々木ポニー公園再整備に向けた 第4回ワークショップを終了します。 最後までご参加いただき ありがとうございました。